公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和7年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
白糠町	簡易水道事業	—	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

本町の簡易水道事業は、営農用水道が前身となっており、利用者のほとんどが農業者であることから、事業廃止については考えられない。包括的委託についても検討したが、単に経費の増額が見込まれることから断念した。また、民間化・民間譲渡及び広域化については、現実的ではないため、現行の経営体制・手法を維持しながら、より良い経営方法を検討していく。